

2024年1月18日

ブランチマネージャーミーティング

参加者：木村直美先生、田中美智子先生、中村真貴子先生、前畑ゆみ先生、前田園恵先生、小森みゆき先生、岩佐えりこ先生、坂口ひろ子先生、伊井夕雛先生、松田澄江先生、田中幸成先生、堂本朋子先生、山下勝士先生、高木、内田

①全国こどもピアノコンクール

- ・1/15からエントリーがスタート（3月～6月が予選）
- ・課題曲に対するご意見を反映させ、最終確定しました。
- ・現在10会場で予選が確定しているが、あと10会場増やしたい。
- ・1月末、2月中に予約すれば6月に開催が可能。
- ・ブランチがない地域向けに動画受付を検討中。
エントリー時に付属ブランチを入力するようになっている（インセンティブ対象です）
もし会場で迷っている場合は動画も進めてみてください。
会場の場合は会場での全国大会、動画の場合は動画での全国大会へ進出→会場と動画は別物。
全国大会は東京、大阪、福岡の3会場で開催予定。

②全日本ピアノコンクール

- ・予選は7月～9月。4/1からエントリー開始。
サイトは1月末に「2024」へ切り替わります。
- ・課題曲は変更なし。
- ・連弾部門は変更有り、中学生以下を3つに分割する予定。
パンフレットではなくウェブサイトが正しいです。
- ・ブランチでは、7月に開催する場合2月までに申請が必要。
- ・4月のエントリー開始時点では会場をそろえておきたい。
遅くとも3月末には会場手配をしておいてほしい。
- ・ブランチマネージャー運営の会場を30以上用意したい。

③2024年度の運営上での特例

- ・事務局でのブランチのチラシ制作はなし
パンフレット内にハンコを押せるスペースを用意しているので、ブランチのハンコを押して配布してください。ハンコの用意は事務局が行いますので、サイトの申請フォームからお申込みください。
- ・年1回検定の開催をお願いしておりましたが、今年度の検定の開催は自由とします。
（検定のエントリー期間が短いため）
コンクールだけの開催でも構いません。
- ・検定が2024年後期より「2期制」へ変更となります。
時期は8月と3月。

実技は後期から、各会場 30 日前までエントリーが可能となります。

④事務局でのサポート内容

- ・コンクール運営マニュアル

運営未経験の方はマニュアルだけではなく、近隣の brunch の運営の補助に入られることをお勧めします。

ご自身の開催までに一度どこかへサポートに入ってみてください。事務局にご相談いただけます。

- ・ brunch マネージャー専用ページを用意しています。

各種申請フォーム（名刺、ハンコ、チラシなど）や QA などを掲載予定。

来週水曜か木曜日にオープン予定。

brunch マネージャーのみが閲覧できるページです。

- ・ご自身の運営会場のリアルタイムエントリー数を確認できるページを用意します。

目標設定と今のエントリー状況を見て活動に役立ててください。

⑤その他

- ・契約書で修正項目があります。

催事それぞれ年 1 回開催→催事を年 1 回以上開催

- ・ brunch の名前を変更する場合（ brunch 始動時のみ変更可能です）

brunch マネージャー専用ページのフォームから申請してください。

- ・ 2 年以内に各地区 brunch を開設したいので、是非一緒にマネージャーをやりたい方、推薦したい方ご紹介ください。

- ・ 11 月～2 月に予選が開催できるコンクールを計画しています。

こういったコンクール、イベントがあったら参加しやすいなどご意見がありましたらご連絡ください。

⑥質疑応答

- ・ハンコの郵送までどのくらいかかるか？→10 日はかかります。

- ・音楽演奏会はどのようなものですか？→今年 brunch 用のチラシが作れないのですが、 brunch ではコンクール開催だけではなく、交流などのために、コンクール後に行う演奏会。例えば、その場の審査員に演奏してもらうなど、 brunch マネージャーが企画して頂けます。

昨年度の入賞者コンサートなど。コンクール縛りではなくても、近隣のピアノ講師に声掛けして生徒によるコンサートでも良い。

- ・↑地域の先生たちにお声がけする場合、音楽協会と関係のない方でもよいのか？→もちろん大丈夫です。

- ・審査料は決まっているのでしょうか？→ brunch マネージャー専用ページに記載します。

- ・審査員の申請は必要か？→審査員の事前申請フォームも専用ページに付けます。こどもコンクールについては、音大を出ている方。

- ・セミナーはオンラインでも可能ですか？→コンクールや検定が終わった後に、その会場で行うイメージです。検定の学科をどうやって学んでいくのかレクチャーするセミナーなど。
- ・協賛や後援をもらうのは可能か？→もちろん可能です。協賛いただいた方をどこに表示するかが問題になるので、本部で協賛・後援ページを作らせて頂いて掲載します。
- ・セミナーについて、オンキョウの名前を使ってもよいのか？別の日にやるのも可能？→もちろん可能です。オンキョウの協賛も可能です。
- ・コンクールの運営マニュアルに審査基準は載っているのか？→載っている
- ・検定を年1回？コンクール年1回？混乱しているのですが→コンクールでも検定でもどちらでも大丈夫です。コンクールを開催した方が集客につながりやすい（検定だけの開催では、マネージャーへのリスクが大きいのでは）
- ・検定の審査員の人数は？→2名以上です（同日にこどもコンクール開催なら2名、全日本ピアノコンクール開催なら3名）
- ・表彰式は予選は当日？→当日採点用紙を郵送してください。後日ネットにて発表。講評を出場者に当日渡せるように検討します。当日発表としたい会場は、そのようにできる体制にするつもりです。
- ・こどもコンクールの通過ラインは？賞は？→優秀賞で分かれます。イメージとしては7割くらいを次のステージに送れるようにしたいが、年度によって変わる。
- ・ビデオ撮影はだめでしょうか？→こどもピアノの地区大会はビデオ撮影OKに切り替えるか検討中。問題点としては、撮影音、通路妨害、関係のない子供の撮影のための管理が必要となってくる。撮影がOKの会場の場合は、撮影コーナーを作って対応などしています。現状、原則NGとしていますが、「当日会場で確認してください」とする予定です。写真撮影は音ができるのでNGが良いと思います。ビデオ撮影ブースは、明かりが出たりするので場所を検討してください。
- ・全国こどもの賞はトロフィーですか？→全国上位はトロフィー・盾、地区は賞状で検討しています。